

／おかげさまで60周年／
松宮総合展示会2023
を開催しました

弊社は今年、設立60周年を迎え、7月26日(水)アイテムえひめ大展示場にて5年ぶりに『松宮総合展示会2023』を開催しました。弊社に限らず、この3年間はこのようなイベントは休止が続いており、久しぶりに大きなイベントを行うことができました。



㈱松宮 代表取締役社長
橋 丈太郎



㈱ニチレイフーズ
執行役員業務用事業部長
滝 秀明 様

展示会当日朝8時から最終準備に入り、準備万端の中、合同朝礼が行われました。

初めに弊社代表取締役社長 橋 丈太郎(たちばな じょうたろう)より60周年を迎えられた御礼と今後も切磋琢磨していく所存である、と挨拶を行い、ご来賓代表として、株式会社ニチレイフーズ 執行役員業務用事業部長 滝 英明(たき ひであき)様よりご祝辞をいただきました。

会社設立60年の還暦を迎え、社員全員黄色い法被で皆様をお迎えする中、会長から社長へ出陣法被として赤い法被の授与がなされ、会場がどよめきました。メーカー担当者は社長と名刺を交わすために長蛇の列を作りました。

展示会会場は、5年前の会場よりも広く、約100メーカーからの出品があり、前回よりもパワーアップした出展会場となりました。弊社出展ブースはJFDA・NKRの商品ブース、学校給食ブース、メディカルブース(素材・完調品(完全調理品)・やわらか食)の3つに加え、松宮のDXコーナーとして、弊社使用の基幹システムの紹介や、音声入庫システム、ポスレジ出庫システム等を紹介しました。

各メーカーのブースの間隔も広めに取り、見て回る方もゆったりと周れ、来場者はそれぞれの試食をしたり、メーカーさんの話に聞き入ったりしていました。



会社設立還暦法被



松宮ブース (JFDA/NKR)



松宮ブース (学校給食)



松宮ブース (病院給食)



松宮ブース (DX)

ブースの中には、地元FM局と地元の高校生がコラボした商品紹介ブースもあり、いつも人が立ち止まり人気のコーナーとなっていました。会場全体は試食の種類も豊富で、打ち合わせコーナーでは、メモをとったり資料を見返したり、くつろいで休む人など、丁度よいスペースとして活用されました。猛暑のため、ウォーターサーバーをいくつか設けましたが飲み干されるほどでした。



地元メーカーブースのコーナー



FM愛媛さんの前にはいつも人がいました

展示会会場の一角にはセミナー会場も設置され、午前と午後それぞれ1回ずつセミナーを行いました。

午前の部は『教えて！がん情報』と題し、国立病院機構四国がんセンターの先生お二人に登壇頂きました。がん治療中、退院後に食べ物で気を付ける事などの話や、がんのリスクを下げるための食材のお話がありました。



四国がんセンター
ICU医長 大田耕司氏



四国がんセンター
NST専門栄養士 井上彩氏



理研ビタミン(株)事業戦略推進部
部長 黒川大成氏



話に聴き入るセミナー参加者

(偏る食事が一番よくないそうです。バランスよく野菜多めが良いということです。)

午後のセミナーは『海藻をときめかせたい。人々を海藻でときめかせたい』と題し、理研ビタミンの黒川氏よりお話を頂戴しました。理研さんと言えば、まずはワカメ。乾燥ワカメが主力の商材と思いきや、意外にも…洗顔フォームの泡立ちやシリアル・サラダ、缶コーヒーにお菓子をふっくらさせたりラーメンのスープにもワカメやそのエキスが使われたりと、添加物としての活躍も大きく、朝から晩まで知らぬ間にお世話になっているようでした。両参加者の9割以上がセミナーの内容をよかった、と評しています。

今回の展示会では社内的にも展示会プロジェクトチームが生まれ、それぞれがチームリーダーとしてボトムアップからの発案により運営や仕掛けの準備が進んでいきました。内勤事務は受付グループ、セミナーグループ、イベントグループに分かれ、それぞれのチームが仕事の合間に集まって展示会に向けて打合せました。その中でもイベントグループは広い会場の中を、まんべんなく回れるような仕掛けとして、メーカーのキャラクターシールを集めるとガラポンが余分にできる、というシールラリーを運営し、来場者に大変好評を得て、会場は盛り上がりを見せました。

ご来場者数は300人程度と、前を下回ってはいますが、弊社のターゲットとする学校の栄養士さんや病院関係者の方もたくさん見えられ、大いに実りのある展示会となりました。



祝60周年展示会開催のお花



ガラポンの鐘が鳴り響きました



袋に入りきらないくらいの景品を手に抱える参加者



最後の記念撮影 お疲れさまでした



松宮ブースのサイン (実は社員)

